

認知症疾患医療センター & 認知症治療病棟開設

認知症疾患医療センター 副センター長 當山 真吾

当院は沖縄県からの指定を受け、令和5年4月1日より認知症疾患医療センターとしての業務を開始しております。認知症疾患医療センターとは、認知症の方とその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるための支援の一つとして、都道府県や政令指定都市が指定する病院に設置するものです。**認知症疾患における鑑別診断、地域における医療機関などの紹介、問題行動の対応についての相談の受付を行っています。**

また、同時に本館7階病棟では、より専門的、集中的な治療を行うため、精神科療養病棟から**認知症治療病棟（53床）へ転換**しました。認知症に伴って現れる精神症状や行動障害のため生活に支障があり、在宅や施設等で介護が困難となった方を受け入れています。多職種（医師、看護、介護、作業療法士、精神保健福祉士、管理栄養士）で連携して治療やケア、リハビリテーションを行い病状の安定を目指し、在宅や施設などの生活の場への退院を支援します。認知症は、早期発見とその後の適切な対応でその進行を遅らせることができます。「認知症の検査や相談はどこでできるの?」とお悩みの方やご家族も多いと思います。気になることがあればお気軽にご相談ください。

「認知症疾患医療センター」ご相談・お問い合わせ：TEL:098-979-9952 FAX:098-979-9960

病院機能評価

2つの更新認定を取得しました!

- ✓ 主たる機能：リハビリテーション病院 3rdG：Ver.2.0
- ✓ 高度・専門機能：リハビリテーション（回復期）：Ver.1.0



管理部次長 山本 康旨



病院機能評価は、病院が医療を提供するための基本的な機能が適切に実施されているかどうかを、**第三者の目で中立・公平に評価**したものです。日本医療機能評価機構が定める所定の項目によって活動状況を評価され、5年に一度更新の審査があります。前回の認定後から院内のソフト＆ハードのよりよい質向上・改善に向けて、新たなプロジェクトで取り組んできました。

今回の受審はコロナ禍ということもあり、審査直前に延期になるなどのトラブルもありましたが、**全職員が一丸**となって困難を乗り越え、無事更新の認定となりました！これからも、患者様が安心して医療を受けていただける環境を継続し、地域に根ざし、質の高い医療を提供するために、より一層の医療の質と機能の向上を目指してまいります。

～障がいのある方が「心地よい」と感じられる場所の実現～ **NEW** 宜野湾市地域活動支援センターTAPICオープン (令和5年4月3日)

広報誌 *ちかたピ* 第1号より (毎月10日発行) **スタッフ紹介**



センター長：宮城さん
 普天間高校50期生
 趣味：サッカー（キーパー専門）
 地域の方と交流できる施設となるように頑張ります!!



看護師：玉代勢さん
 玉木病院10年勤務
 趣味：トレイルラン、釣り、音楽
 特技：レストランで食べたものを再現できます
 座右の銘は鶏口牛後です



作業療法士：宮里さん
 趣味：三線
 特技：身体が柔らかい
 いろんなことをチャレンジすることが好きなので一緒に楽しんでくれる方がいたら嬉しいです♪



精神保健福祉士：伊佐さん
 普天間高校→沖縄国際大学
 趣味：野球、吹奏楽（チューバ）
 お気軽にご相談ください^^
 たまに出てくるオヤジギャグに注意!



作業補助：荒川さん
 毎年普天満宮に通っています
 趣味：カラオケ
 特技：吹奏楽（ホルン）
 人とお話をすることが大好きなので一緒にゆんたくしませんか?

「ドライブ」
 <4月のイベント>
 ニライカナイ橋から奥武島へ行ってきました!!
 キレイな海を眺めながら美味しい天ぷらをたくさん食べました。
 美味しかった～^^

〒902-2203宜野湾市市野嵩1-12-8
 <電話> 098-988-8741
 <FAX> 098-988-8742



たびっく地域ケアホームひやごん開所

たびっくデイサービスセンター所長 西平 利美子

令和5年4月1日より地域密着型サービスとして沖縄市より指定を受け、**新しく2つの事業所**が開所しました。

1階は、認知症対応型介護予防・通所介護「**たびっくデイサービスセンター**」。沖縄市では、2か所目の**認知症対応型通所介護**となっています。12名定員という少人数のため、手厚いケアが受けられるのが特徴です。

2階は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護「**たびっく定期巡回ケアステーション**」。沖縄市では、初の定期巡回・随時対応型訪問介護看護となっています。介護や看護スタッフが、何かあれば夜間でも「**随時駆けつける体制を24時間整えている**」ことが特徴です。

また、時期を同じくして**あわせ訪問看護ステーション**と**あわせヘルパーステーション**が、ラ・ページブル泡瀬より移転しました。介護が必要になっても、生涯在宅で過ごしたいと願う方は多い為、私たち職員は、ご家族や地域とのつながりを大事に、住み慣れた自宅・地域で生活できるよう支援を行ってまいります。



建物名称：たびっく地域ケアホームひやごん
 沖縄県沖縄市比屋根二丁目1番22号

【1階】
たびっくデイサービスセンター
 （認知症対応型通所介護施設）
 TEL：098-989-3821 FAX：098-989-3831

【2階】
たびっく定期巡回ケアステーション
 （地域密着型定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
 TEL：098-989-3779 FAX：098-989-7273

TAPICアディクションセンター開設

TAPICアディクションセンター センター長 手塚 幸雄

依存症治療拠点機関は、情報発信のほか、支援者向けの研修を実施するなど、関係機関との連携を図る上で中心となる役割を担います。しかし、これまで沖縄県には依存症治療拠点機関がありませんでした。

当院は2023年4月に**沖縄県で初めて依存症治療拠点機関に選定**され、沖縄県の依存症医療の発展に向けて新たな一歩を踏み出しております。

また2022年11月にプレオープンしていた依存症病棟は稼働病床を拡大し、2023年4月に本格運用を開始いたしました。「**笑顔でつながるストレスケア病棟**」をキャッチフレーズとし、自由で開放的な治療環境のもと、依存物質や行動から無理なく離れられるよう支援しています。

当院では依存症分野の情報発信、研修事業、臨床研究の拠点として、2023年4月にTAPICアディクションセンターを開設いたしました。今後も「健康で生きがいのある元気なまちづくり」を進め、地域に開かれ、ご本人はもちろんのこと、ご家族や支援者が気軽に入出し、繋がっていきけるような場にしていきたいと思っています。

アルコール家族相談を行っています。詳しくは、QRコードをご確認ください⇒

